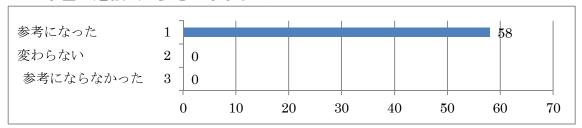
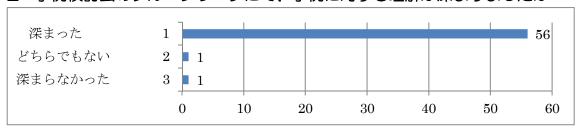
第 45 回ケアマネちょこっと勉強会アンケート集計 (研修参加 71 名 回収 58 枚)

1 今回の勉強会は参考になりましたか



2 事例検討会のグループワークにて、事例に対する理解が深まりましたか



【グループワークの感想・事例提供者に一言等】

- ・介護を中心に扱っているケアマネには、まだまだ障害は分からないことがたくさんあります。
- ケアマネが抱え込まないように、多職種に相談していく事が大事。見守って今後も支援して下さい。ストレスにならないよう ご苦労様です。
- 基幹相談支援センターとの連携の取り方をもっと具体的に知りたい。加藤さん、石田さん、坂本さん、お疲れ様です。事例提供ありがとうございました。
- とても勉強になりました。
- 情報交流の場

他職種連携が必要なので、ケース会議を行い役割分担されると良い。介護保険サービス外のサービス もプランの中に入れていく。

- ・今後、障害者の息子、高齢の親という家族が増えてくるという事で、基幹相談支援センターと相談支援専門員との連携は必要になってくと思いました。
- ・障害分野は、不明な点が多い為、勉強になりました。
- 本人の身体機能強化のためのリハビリを実施。(ポータブルトイレ移乗ができるようにする。)
- ・(事例提供者の皆様) お疲れ様でした。
- いろいろな意見や視点があり、意見をいただくと参考になり、課題の整理ができました。本人の障害だけでなく、家族に障害があると、どなたをキーパーソンにしたらよいのか、どのように支援していったらよいのか難しいケースだったと思います。支援の方法等参考になりました。
- 介護者が障害のある方、又高齢者世帯の方は、ケアマネー人ではなかなか難しい事例なので、相談窓口は知っておき、皆(チーム)でよい方向に向くよう考えていきたいと思いました。
- お疲れ様です。障害のある事例には関わっていないので勉強になりました。

- 障害者ばかりの家族では、支援時から気が重くなるところではあるが、寄り添っていろいろと支援の 工夫をしていると感じた。
- 介護と障害と重なり大変な事例だと思います。独りで悩まず、他機関へ相談しつつ、支援がスムーズになる事を応援しています。
- ・介護保険だけでなく、障害支援、医療連携が出来て良かったですね。 部屋の散らかりには主観があり、本人たちが自覚するのは困難で、受け入れるのも有かな? と思い ます。(辛いですが…)
- ・同じような方を担当したことがあり、もう少し支援出来たらと後悔があります。大変だと思います。 他の事業所や相談支援専門員との連携を取りながら、頑張って下さい。
- ・皆で意見を出し合い、自分の気がつかなかった事がわかり良かった。色々な意見が出て考える事ができる良い事例でした。ケアマネさんが一人でできないことを関係機関で支援できるようになるので、 一緒に考えていきたいです。お疲れ様です。
- ・連携して相談しながら支援について考えていく事で、相談員として心強いと思います。チームとして ご本人、ご家族を支援していってください。
- ・事例提出ありがとうございました。
- ご苦労様でした。
- チームアプローチの大切さを理解できた。
- キーパーソン不在であったり介護者が障害者であったりする場合は、本当に支援が難しいと思います。事業所内で相談したり専門職に相談することで、自分が当事者になった場合にも抱え込まないようにしたいと思いました。
- 活発な意見交換ができました。
- ・実際に障害者支援にかかわったケアマネさんの話が聞けて良かった。まずは信頼関係を築くことが大切かと思います。
- ・大変ですが、皆で関わる体制で頑張って下さい。
- 勉強になりました。
- ケアマネさんが頑張っている姿が目に浮かびました。分かり易い発表でありがとうございました。
- なかなか周りに聞かない事例であり、とても勉強になりました。同グループの方が、色んな支援事業 所を存じてみえ、教えていただきました。
- いろいろな意見を聞けて良かった。
- とても大変なケースに関わっていらして、本当にお疲れ様です。勉強になりました、ありがとうございました。
- 事例提供者の皆様、ありがとうございました。大変なケース、1人での支援では行き詰まる。基幹相談支援センターへの相談による援助は大きな力となる事を感じた。
- 大変なケースですが、根気よく丁寧に関わって見えると思います。とても参考になりました。
- 障害のある家族の担当になったことが無かったので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 和気あいあいで、いろいろな意見が出た。大変なケースで自分だったらどうしていいか分からない。
- 大変なケースを担当されており ご苦労様でした。勉強になりました。

- 連携について大変参考になりました。ありがとうございました。
- 大変な事例ですが、頑張って支援されていて素晴らしいと思いました。参考にしたいと思いました。
- ・支援が困難と思われる事例の支援をとても丁寧に行っておられ、頭が下がります。お疲れ様です。 チームを組んで協力しながらの支援の大切さがわかりました。本人の為や、家族の望んでいるリハビ リを行うことが、自立の為には大切だと思われるので、ディを増やしていく事が良いと思います。
- ・いろんな意見を聞くことができて勉強になりました。事例提供して下さりありがとうございました。
- ・包括、障害、ケアマネの立場で、それぞれの意見を聞くことができ勉強になりました。
- ・課題の多い家族支援 お疲れ様です。担当ケアマネであっても一人で悩まず、第三者、仲間と相談センターと連携しながら相談されると、いろんな案、支援方法があると思います。
- ・相談支援センターの方がグループワークに入ってもらったため、障害の支援者側からの意見やアドバイスが聞けて参考になった。
- 討議が活発で素晴らしいですね。チームで支援について、改めて考える事が出来ました。
- ・事例提供者の方は準備等ご苦労様でした。
- ・障害の方は連携が必要だと感じました。
- 相談員さんの話を聞きたかった。連携することにより、チームでできる事の強みを知った。
- 大変な事例で、ご苦労があるなあと思いました。
- 一人で抱え込まない。障害の方の支援は必要に応じて、基幹相談支援センターと連携する。心強いチームを作られたのはケアマネなので すごいです!!

3 基幹相談支援センターや相談支援専門員との連携について、何かご意見・聞いてみたい 事はありますか。

- 基幹相談支援センターを含めて連携を取り合っていきたい。
- いろいろな相談機関があり、困った時には利用、相談していきたい。
- ケアマネージャーからはどんな相談を受けることが多いですか?
- どこまで関わってもらえるのか。学校、病院につなげてもらえるのか。生活指導もしてもらえるのか。
- 基幹相談支援センターの定期的な相談日を決めていただき、相談しやすい機会を作って欲しい。
- 現在は相談するケースはありませんが、気軽に相談できる所があることがわかり安心しました。
- ・今まで基幹相談支援センターを利用することが無かったが、グループ内に利用した方がいて、一緒に 同行もしてくれたと聞いたので、今回勉強になりました。
- ・どのタイミングで相談すればよいのか。 母親と息子たちはそれぞれケアマネが違う。窓口は一緒の 方が良いのだろうか。
- ・今後、母と長男の二人暮し者も多く、長男が障害者だったりすると、丸ごとの支援が必要となる為、 連携できると良い。
- ・定期的に意見交換会などができると良いと思います。(顔の見える関係づくり)
- ・直接、関わるケースはまだないですが、今後の参考にします。
- 障害年金のことなど、ケアマネの知らない知識はどんどん相談して助けてもらいたい。
- また今後も事例検討会の開催や、その後の支援経過について知りたい。
- 今度、相談します。

- ・まだまだ しっかり理解していないので意見等はありませんが、包括やケアマネと皆で連携を取ることが大事だと確認できた。障害支援は特に関わりが無いので、もっと事例を聞いてみたい。
- 今後、必要なときは、基幹相談支援センターの方に相談していきたいと思います。
- 介護保険でのサービスを卒業し、就労につなげていくときのアドバイスか、なかなか踏み切れない場合のアドバイスを聞きたい。
- 介護保険との横のつながりをきちんとして欲しい。
- 介護との連携の中で、サービスがどのくらい統一できるのか?
- 家族全体の支援の場合、相談していきたいと思います。
- 知らずにいたので良くわかりました。
- ありがとうございました。
- 障害のある子を持っている要介護者は多く、障害というより閉じこもりの子がある場合もあるので、 相談できるところがあればいいかなと思います。
- 知的障害のある方への支援、理解力の乏しい方への支援方法が難しいと思われる。どのような説明、 伝え方が良いか教えてもらいたい。そのような勉強の機会があると良いと思います。
- 相談したい事例について、どこの相談支援事業所に連絡したらいいのか分からない。全て基幹相談センターでよいのか?
- ケースによっては、チームを築いて連携していく事の大切さを感じました。
- 障害を持って関わっていることの情報が入りにくいので、ケアマネ側からも発信していきたい。
- ・障害の手帳など持っていない方で、今後新しく申請することは難しいですか?
- ケアマネ側に求めるのは何でしょうか?(何かありますか?)
- ケアマネー人で抱えるのではなく、チームとして取り組むことで、モチベーションを上げられる。連携の大切さを改めて感じました。

4 今回の事例検討会の感想や次回の事例検討会や勉強会の要望等がありましたらお書き ください。

- 勉強になりました。ありがとうございました。
- 今回はとても良かった。

生活困窮者の事例検討。生保まで行かず就労できない50代の息子と認知症の母親の事例。

- 具体的な事例で分かり易かったです。
- ・ 基礎的な事を知りたい。
- 精神疾患のある方の関わり方や対応方法の事例検討を開催して欲しいです。
- ・障害の方の相談が増えてくるので、分からない事がわかり良い機会でした。ありがとうございました。
- 毎年、定期的に開催して欲しいです。
- 予防プランについて学びたいです。
- ・障害(本人、家族)が増えてきているので、逃げ腰にならず、基幹相談支援センターに相談していけることで心強いです。介護保険で何とかなるケースは障害に比べるととても楽(恵まれている)と思いました。

- ・今後も介護、障害との合同、連携の必要性を感じます
- ・障害の相談支援事業所の方が関わっている事例から介護に移行するときの注意点やスムーズな移行に 必要な事を勉強したい。
- とても分かり易い内容でよかったです。ありがとうございます。